

2022年度版



弘前医療福祉大学

学校法人 弘前城東学園 Hirosaki University of Health and Welfare

本学独自の奨学金



項目	保健学部 看護学科・医療技術学科〈作業療法学専攻/言語聴覚学専攻〉			
	前期分	後期分	1年次年間納付総額	2年次以降年間納付総額
入学金	250,000円	—	250,000円	—
授業料	435,000円	435,000円	870,000円	870,000円
教育充実費	150,000円	150,000円	300,000円	300,000円
実験実習費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
厚生費	10,000円	10,000円	20,000円	20,000円
合計	945,000円	695,000円	1,640,000円	1,390,000円



弘前医療福祉大学独自の奨学金

奨学金名	申請時期	金額	併用について
① 特待生奨学金制度2019	受験時	117万円 58.5万円	③、⑤と併用不可
② 在学生・卒業生の親族入学優遇制度	出願時	入学金の半額	
③ 在学特待生授業料減免制度	在学中	授業料及び教育充実費の半額	①、⑤と併用不可
④ 入学金免除制度	出願時	入学金の全額	
⑤ ホスピタリー奨学金	在学中	後期教育充実費の15万円	①、③と併用不可
⑥ 修学支援貸与金	在学中	5～10万円	



① 特待生奨学金制度2019

〔給付額〕 特待生A：年額117万円（3名）、特待生B：年額58万5千円（7名）

【選考方法】

- 1) 一般選抜前期日程、大学共通テスト利用選抜A日程の志願者のうちの希望者、学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人選抜の合格者のうちの希望者に対し、選考試験として一般選抜前期日程の学力検査を課し、各学科専攻上位者1名を特待生Aとして採用、特待生A採用者を除いた上位6名を特待生Bとして採用
- 2) 一般選抜後期日程、大学共通テスト利用選抜B日程の志願者のうちの希望者に対し、選考試験として一般選抜後期日程の学力検査を課し、成績最上位の者を特待生Bとして採用

※③、⑤と併用不可



① 特待生奨学金制度2019

種類	特待生A	特待生B	
金額	年額117万円	年額58万5千円	
人数	3名：看護学科1名 医療技術学科作業療法学専攻1名 医療技術学科言語聴覚学専攻1名	7名：学科・専攻別の枠は設けない	
概要	特待生奨学金制度2019を希望する者で、 ↓ <u>一般選抜試験（前期日程）</u>の学力検査の成績（総合点）が160点以上の者について、 ↓ <u>学科・専攻毎に成績上位の1名（合計3名）に給付</u>	①特待生奨学金制度2019を希望する者で、 ↓ <u>一般選抜試験（前期日程）</u>の学力検査の成績（総合点）が150点以上の者について、 ↓ 特待生Aの3名を除いた<u>成績順に上位から合計6名に給付</u>	②特待生奨学金制度2019を希望する者で、 ↓ <u>一般選抜試験（後期日程）</u>の学力検査の成績（総合点）が150点以上の者について、 ↓ <u>成績最上位者1名に給付</u>



②在学生・卒業生の親族入学優遇制度

③在学特待生授業料減免制度

② 在学生・卒業生の親族入学優遇制度

四親等以内の親族の中に、本学園が運営する各学校の在学生または卒業生がいる場合、**入学金の半額に相当する額**を減免

③ 在学特待生授業料減免制度 ※①、⑤と併用不可

本学に在学する各学科専攻・学年の学業成績が最も優秀な学生の**授業料および教育充実費の半額を免除**



④ 入学金免除制度

⑤ ホスピタリティー奨学金

④ 入学金免除制度

志願者が本学園の運営する各学校の在学学生または卒業生の場合、

入学金の全額を免除

⑤ ホスピタリティー奨学金 ※①、③と併用不可

本学に在学する学生で、経済的理由により修学が困難な者を支援するため、全学年で40名程度の学生を対象に当該年度後期の**教育充実費15万円を給付。**（本学入学後に申請）



⑥修学支援貸与金

⑥ 修学支援貸与金

学生の安定的な学修環境確保を支援するために学資を貸与する制度。

5万円から10万円までの範囲を無利子で貸与し、卒業するまでに返還が必要。